

フリン将軍が予言：グローバリストによる Covid の新しい 変異種の出現

狙いは、グローバルな先物市場の故意の混乱

Infowars.com

November 27, 2021

<https://www.infowars.com/posts/general-flynn-predicted-globalists-would-hype-new-covid-variant-to-trigger-global-futures-crash/>

⇒前ホワイトハウス国家安全保障アドバイザーが、他のどこでも言われてない、専門の情報を明らかにする。

⇒諸政府は今、オミクロン変異種の結果だとして、新しいロックダウンを用意しつつある。これは民衆に対して、武器化された薬品を用いて引き起こす、経済戦争である。

Michael Flynn 将軍は、ほんの数日前、グローバリストたちが新しい中国ウィルス変異種を導入し、もう一つの世界的な、経済的崩壊を起こさせようとしている、と警告した。

フリンは、トランプ大統領の国家安全保障アドバイザーを、わずかの間、務めた人だが、そのころ、企業メディアによって彼の予言をひどく揶揄された。

<https://www.msn.com/en-us/news/world/michael-flynn-ups-the-conspiracy-ante-says-covid-released-by-global-elites/ar-AAR6Iee?ocid=uxbndlbing>

The Independent はその例で、木曜日、彼らはフリンを「恥ずべき」トランプ官僚だと罵った。彼は最近、インフォウォーズ創始者のアレックス・ジョーンズと話し合い、「グローバル・エリート」が、新しい変異種を計画し、人民を更なるワクチンとロックダウンに服従させようと脅しているのだと言った。

<https://www.independent.co.uk/news/world/americas/us-politics/michael-flynn-trump-covid-conspiracy-b1964018.html>

「いろいろな変異種があるのだ。国際組織に押し付けられた、もう一つ別の形の SARS があるのではないかね？」と、彼は 11 月 13 日のインタビューで、ジョーンズに話した。

アレックス・ジョーンズは、前国家安全保障アドバイザー、マイケル・T・フリン将軍が、予言的な緊急宣言を行い、11月13日・土曜日に、世界に対して警告を発したが、その警告が今や、的中したのだと説明した。

「彼らの小さな Covid 計画はうまくいかなかった。その理由は、誰でも知っているように、非常に多くの人々——私がデジタル戦士と言っている、市民ジャーナリストたちが活発に動いているからだ。彼らは真実を求めて戦っている。そのおかげで、我々の直面している Covid 暴政のすべてについて、真実が暴かれたのだ。

「これは私の考えだが、我々にだんだん見えてくるものが、強い可能性としてあり、それは一般大衆に押し付けられた、もう一つの種類のウィルスなのだ」と、彼は加えた。

フリンは次に、ジョーンズに対し、新しい変異種の連続的な展開は、グローバリストの行方、西洋世界の「統制された不況」の一部だと言い、それは最終的には「財政的崩壊」として終わるだろうと語った。

「私は、やがて2つのことが起こると考えている。その起こることを、私は「統制された不況」と呼んでいるのだが、それはある種の財政的に、…操られたもの、ある財政的な崩壊だ」と、彼は言った。

果たして、その先物市場は瓦解した——それは木曜日の夜、WHO による、新しい「オミクロン」と呼ばれる変異種の出現の、通告とともに起こった。

<https://www.infowars.com/posts/futures-tumble-amid-sudden-fears-over-dramatically-new-covid-strain-with-extremely-high-number-of-mutations/>

企業メディアもまた、息せき切って、南アフリカからきた、オミクロン変異種を、声高に叫んでいる。これは、ほんの軽い症状を伴って、ワクチンを打った人々に容易く感染すると言われている。しかし、それにもかかわらず、世界中の権威者的政府は、もう一つのロックダウンを課する展望について、口角泡を飛ばしている。

もちろん、拡大した変異種の出現が、ロックダウンを通じて、経済の弱体化に対する白紙委任状を、グローバリストに与えるだけではない。それらはまた、効力がない上に副作用の恐ろしい Covid 注射を、隠ぺいする手段を与える。この注射は、99%の生存率をもつウィルスを、人に移すのを止める方法を何ももたないのだ。

フリンとアレックス・ジョーンズが、正確な情報を共有したことは、グローバリスト民主党が、なぜ、彼や Infowars を締め出そうと焦るのかを説明する、一つの出来事である。

フリン将軍とアレックス・ジョーンズの、インタビュー全文を見よ：

フリン将軍、パトリック・バーンが、1月6日、2022 選挙、等について語る—Part 1.

グローバル独占記事：マイケル・フリン将軍が、アメリカと世界を救う計画を示す—Part 2.

論より証拠：新変異種が、ビッグ・ファーマがそのワクチンを準備した 2 週間後に現れる

Joe Hoft | The Gateway Pundit

November 27, 2021

<https://www.infowars.com/posts/smoking-gun-new-variant-appears-two-weeks-after-big-pharma-readies-new-variant-vaccine/>

⇒ビッグ・ファーマが、新変異種が現れる 2 週間前に、その緊急時使用認可を受けていたことは、それが社会を奴隷化するための、組織的な企業計画であることを証明する。

現代医学の不思議の数々？

ほんの昨日まで、我々は、新しい COVID 変異種がアフリカから現れた、と報告していたような気がする。

ところがその数時間以内に、新しい変異種のためのワクチンがすでに存在していた。

昨日の ロイター通信 によれば：——

<https://www.reuters.com/business/healthcare-pharmaceuticals/novavax-testing-vaccine-that-targets-new-covid-19-variant-2021-11-26/>

Novavax Inc は、金曜日に、その COVID-19 ワクチンの、あるバージョンについて調べ始めたと言い、それは南アフリカで見つかった変異種を調べるため、次の数週内にテストし、製造するための注射が、用意できるだろうと言った。

この会社の COVID-19 注射には、このウィルスのスパイク蛋白質の現実のバージョンとして、病気を起こすことはできないが、免疫組織を作り出すことのできるものが含まれている。このワクチン開発者たちは、この変異種、B.1.1.529 の既知の遺伝子配列に特定の基づく、あるスパイク蛋白質を発生させ始めていたと言った。

Novavax 社のワクチンは、今月初めにインドネシアで、フィリッピン人より先に、その初めの緊急時使用認可を受けた。ドイツの BioNTech SE や Johnson & Johnson を含む、他のワクチン開発者たちも、WHO によって Omicron と名付けられた、この新しい変異種に対する彼らの注射の効力を、テストしつつあると言っている。

昨晩、我々が報告したように、他の会社も、やはり次の 2 週以内に、彼らのワクチンをテストできる予定である。

The Conservative Treehouse はこう書いている：——

<https://theconservativetreehouse.com/blog/2021/11/26/novavax-developing-vaccine-against-variant-that-appeared-72-hours-ago-will-be-ready-in-two-weeks-already-in-emergency-use-trials-in-indonesia-and-phillipines/>

ワオ、72 時間前には、誰も、オミクロン変異種という名前を聞いたこともなかった。今、3 日も経っていないのに、ある変異種が特定され、地球的な旅行が差し止められ、緊急時事態が宣言され、今、ある製薬会社が、変異種特定のワクチン実験を宣言し、それがあと数週で、アメリカで始まろうとしている。政府のビッグ・ファーマとのこの関係は、確かに、ある緊急事態によって動き出そうとしているようだ——違うか？

その通り、これは現代医学の奇跡だ（?!）

COVID ワクチンが導入されて以来、癌が 20 倍に増加した

<https://freeworldnews.tv/watch?id=619efc6e9ac03267c04e2d3c>

南アフリカ医療チーフ：新 COVID 変異種は、「非常に穏やかな症例」が見られるにすぎない

Paul Joseph Watson

November 26, 2021

<https://www.infowars.com/posts/south-africa-medical-chief-says-new-covid-mutation-has-only-produced-very-mild-cases/>

⇒医療当事者は、この国際的警報に驚きを表明している。

新しい COVID 変異に対する、国際的なパニックが吹き荒れているにもかかわらず、南アフリカの医療担当主任は、問題は「茶碗の中の嵐」であると言い、この国は、新しい株の「非常に穏やかな症例」(very mild cases) を記録しているにすぎないと言った。

まあこれは、パンデミック・パニックの「クリック・ベイト」(虚偽・誇大広告) には、あまりうれしくない話ではないだろうか？

どうかこのビデオをシェアしてください！ <https://youtu.be/Yp4ncch9b1M>

[訳者 Greatchain より]

これからしばらくは、TV や新聞で、この話題が続くと思われる。読者はまず、この 3 つの記事を読んでいただき、この情報がどこまで信頼できるのかを判断していただきたい。まず、初めて聞いたこの名前の病気が、どこで現実に発症し治療されているのが疑問である。テレビでは、どの国で何人出たとか言っているが、我々はその症状の説明を聞いたことも、映像を見たこともない——この南アフリカの担当医の、あっと驚く説明以外には。

また、この(凶悪な?) 病気の突然の出現と、その急速なワクチン製造の話は、あまりにもタイミングよく、都合よくできでいて、狙っている何か別のものがあるとしか考えられない。「拙速」という言葉があるが、考えられないような拙速によって動く者は、何かよからぬことを押し通そうとする者たちである。彼らは我々をなめ切った悪人どもである。

またこれを、何の疑問もなく報道する人々は、なぜ証拠を確かめようとしないのだろうか？「私は科学だ」などと言うファウチやゲイツの「予言」は信ずるが、その人柄を信頼される、聡明なプリン將軍の予言などは、聞く耳をもたぬということか？

今、世界を興奮させているこの話を、もしどこまでも信ずるなら、我々はこの反人間計画、明かに「悪」であるものに、果てしなく引きずり込まれることになる。どうすべきか？ 我々自身が自覚して疑いの目を養い、目覚めることによって、団結し自衛するよりほかに、方法はないであろう。